

# 共同礼拝 (こどもの日・花の日)

2023年6月11日(日) 午前10時30分

午後3時

司式 牧師 高橋和人

前 奏

招 詞 詩編100編1, 2節

讃 詠 546

主の祈り

聖 書

詩 編 詩編67編4節 (旧899)

使徒言行録 2章1～13節(新214)

祈 禱

使徒信条

讃 美 歌 465

説 教 「教会の誕生」 牧師 姜 徑米

祈 禱

讃 美 歌 467

献 金

頌 栄 543

祝 禱

後 奏

起立が困難な時は着席のまま礼拝します。

## 6月の祈り

父なる神、御子イエス・キリスト、聖霊なる三つにして一つなる神のみ救いの確かさと恵み深さを覚えて。

御言葉によって創造主、救い主、祈りと慰めの主への信仰を確かなものとする事ができるように。

礼拝に集うことが困難な兄弟姉妹に主のみ手が伸べられ、信仰の歩みが守られるように。

コロナ禍からの回復が導かれるように。

戦火、紛争、圧政の下にある人々に平和と平安がもたらされるように。

## 今日の祈り

全ての子どもたちが、愛されて成長し、家庭が守られ、健康に生き、平等に教育が受けられ、安心して生きることができるように。

教会に連なる子どもたちが、主の恵みによって信仰の養いを受けることができるように。

体調を崩している兄弟姉妹が守られるように。

## 「教会の誕生」 姜 徑米

使徒言行録 2章1～13節

ペンテコステの日の出来事、聖霊が降ったことによって弟子たちに与えられた奇跡は、大きな意味を持っています。それらは、ここで誕生した教会が成長していき、全世界へ広がっていく予告です。

神様が、教会を聖霊の力によって生まれさせて下さいました。その教会を通して、どんなに豊かな恵みのみ業を繰り広げて下さるのが、この出来事に示されています。私たちはここから、神様が実現して下さいる恵みの豊かさを知ることができます。そして、教会で語られる言葉を人々に理解させ、それが

人間のたわ言ではなく、「神の偉大な業」が語られていると分からせるのは聖霊の働きです。

いろいろな国から来た人々が、それぞれの言葉で「神の偉大な業」が語られるのを聞いて驚きました。それは、弟子たちに聖霊が働いているいろいろな言葉を語れるようにしたと同時に、人々にも聖霊が働いて、弟子たちの語る言葉を理解できるようにしたのです。

聖霊は、語る者にも聞く者にも働きます。聖霊の働きによって、主イエス・キリストの福音が、喜ばしい救いの知らせが、伝えられ、受け取られます。教会が生まれたことは、そのような聖霊の働きが開始されたということです。

この聖霊の働きは、今の私たちにも、同じように与えられています。私たちが、先輩の信仰者たちの語る言葉を聞いて、主イエス・キリストを信じて信仰者になった、そこにはこの聖霊の働きがありました。

そして、私たちが人々に主イエス・キリストのことを、その救いの恵みを証しし、語っていく時に、そこに聖霊が働いて下さり、聞く人々にも聖霊が働いて下さって、信仰が伝わっていくのです。伝道がなされていくのです。

聖霊が働きかけて下さらなければ、どんな言葉が語られても、伝わってはいきません。信仰が生まれていきません。しかし聖霊が働いて下さるなら、人間的などんな違いも、言葉や文化や生活習慣がどんなに違っていても、その違いが乗り越えられて、神の偉大な業が伝わっていき、私たちが新しいイスラエル、教会へと結集し、一つにして下さる神様のみ業が実現するのです。